

**札幌Ruby会議に行った勢いで
ActiveDecoratorを
導入しようとしてみた**

s-kuroki@aiming-inc.com

誰？

- 黒木慎介といます
- AimingでRailsとJS(Backbone.js/CoffeeScript)でブラウザゲームを作る仕事をしています

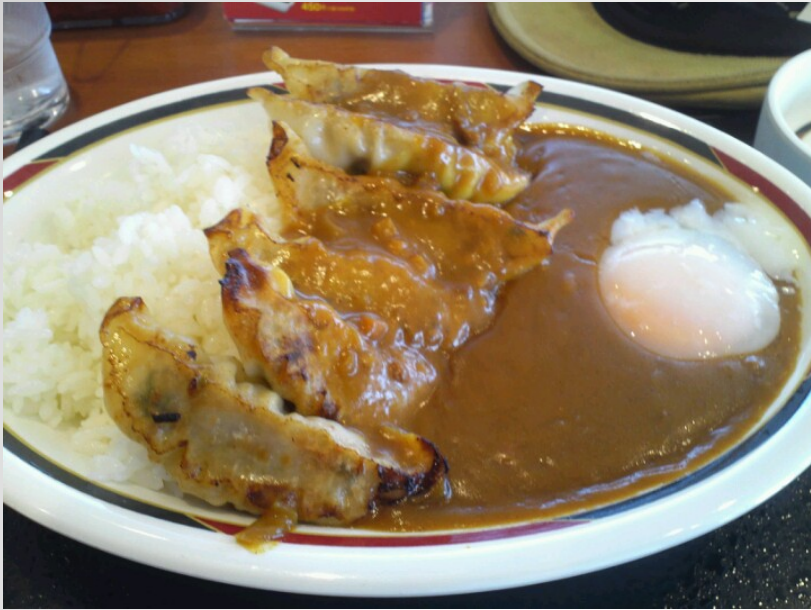


提供



We're hiring rubyists!

札幌Ruby会議に
行って来た



閑話休題

実践的な2つのセッション

- 松田明さんと豪華ゲスト陣による
「Rails3レシピブック外伝」
- 浦島啓太さんによる
「Ruby on Rails: The Bad Parts」

両方の発表に登場した
"ActiveDecorator"

何？

(このスペースはそれを説明するには狭すぎるので
ホワイトボードに書きます)

少し前のこと

"これは、やっていることとしては完全にビューヘルパー(最後に文字列をhtml_safeしているし)なので、引数を調整してヘルパーに引っ越せませんか?"

ActiveDecoratorは
まさにこの問題を解決するのではないか？

しかし、事は慎重に

- 自分がいるチームのサービスは既に稼働している
- 内部で何をしているかわからないものをいきなり導入するのはリスクが高すぎる
- 中のコードをちゃんと確認して動作を把握してから導入したい

というわけで
コードを読んでみた
(間違いや不備があったら教えて下さい)

コード読んでみた(1)

ActiveDecorator::Decorator#decorate

- 引数に取ったオブジェクトに対応したdecoratorをextendさせる
- "#{クラス名}Decorator"という名前のクラスを自動的にdecoratorとして扱う
- decoratorはActiveDecorator::Helpersをincludeし、viewの文脈で呼び出せる各種メソッドを利用可能にする
- オブジェクトがActiveRecord::RelationやArrayのインスタンスだった場合、その中の各要素をdecorateする
- decorateされるオブジェクトに特に制限はない

コード読んでみた(2)

decorateはいつ何に対して行われるのか？

1. controllerのrenderの中で
 - a. assignされた各オブジェクトに対して
2. viewのrender partialの中で
 - a. localに渡した各オブジェクトに対して

動作の把握ができたところで
実際に組み込んでみた

実際に組み込んでみた(1)

直面した問題

- @user.team.link_with_name
→ MethodMissing
- @userはdecorateされるが
@user.teamはされない

実際に組み込んでみた(2)

解決策

- 答えは松田さんのスライドの中に
- 「関連先をdecorateしたい時は」→関連先を参照する部分をpartialに切り出す
- やってみると、各templateのファイルがすっきりする
- 最初は正直「必要な実装が漏れてるんじゃないの？」と思ったけど、実際やってみて設計意図を理解した

実際に組み込んでみた(3)

やってみての印象

- 現在helperに存在するメソッドをdecoratorに移行するのは割と大変
 - 先述の問題のため
 - 切り出す必要があるtemplateが1つであるとは限らない
- helperお役御免、ではない
 - 移行が難しかったり、helperにあるのが妥当であるメソッドはある
- 新規実装でdecoratorを使うのは低コスト
 - とりあえず使い始めて、徐々に移行していくのがよさげ

おしまい